SONY

4-292-537-**02**(1)

パーソナル ドックシステム

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この「取扱説明書」と別冊の「安全のために」、「*Bluetooth* 接続ガイド」には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。よくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

SOUND MUG™

Bluetooth®

* 4 2 9 2 5 3 7 0 2 * (1)

RDP-NWV600B

こんなことができます

本機は、*Bluetooth*® 無線技術を利用したパーソナルドックシステムです。

- “ウォークマン”接続対応 WM-PORT 搭載。
- ドックや本体スピーカーに“ウォークマン”を接続して、室内や車内で音楽を楽しむことができます。
- “ウォークマン”の充電、リモコン操作が可能。
- 対応“ ウォークマン”以外の外部機器からの音声入力機能。
- ワイヤレスリモコン付属。
- *Bluetooth* 搭載“ウォークマン”*1 の音楽をワイヤレスで楽しむことができます。
- 周囲の電波の影響による音切れが発生しにくい *Bluetooth* 標準規格 Ver.2.1 + EDR 採用。
- 実効出力 16W のハイパワーデジタルアンプにより、高音質かつ大迫力のサウンドを再現します。

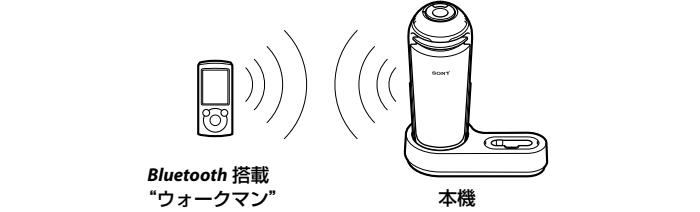
WM-PORT 端子に接続し、音楽を楽しむ

ドックや本体スピーカーの WM-PORT 端子に対応“ ウォークマン”を接続して、音楽を楽しむことができます。

AUDIO IN 端子と接続し、音楽を楽しむ

ドックや本体スピーカーの AUDIO IN 端子に対応“ ウォークマン”以外の外部機器を接続して、音楽を楽しむことができます。

Bluetooth 無線技術で接続し、ワイヤレスで音楽を楽しむ

Bluetooth 搭載“ウォークマン”*1 から送信されたステレオオーディオ信号を受信し、音楽をワイヤレスで楽しむことができます。

*1 接続する *Bluetooth* 機器が、A2DP（Advanced Audio Distribution Profile）に対応している必要があります。

電源を準備する

電源管理システム

本機を *Bluetooth* スタンバイモードでお使いのときに *Bluetooth* 接続が切断した場合は、本機の電源が約 1 分後に切れて、*Bluetooth* スタンバイモードになります。*Bluetooth* スタンバイモードについては、別冊の「*Bluetooth* 接続ガイド」をご覧ください。

AC アダプターで使う

付属の AC アダプターをドックの DC IN 12V 端子にしっかり差し込んだあと、コンセントに差し込む。詳しくは、裏面の「家で使う」をご覧ください。

AC アダプターについて

- AC アダプターを抜き差しする前に、本機の電源をお切りください。電源を入れたまま抜き差しすると、誤動作の原因となることがあります。
- AC アダプターを抜くときは、スピーカー本体をドックから取りはずして、コードを引っ張らずに、必ずプラグ部を持ってコンセントから抜いてください。
- 必ず付属の AC アダプター（極性統一形プラグ・JEITA 規格）をご使用ください。付属以外の AC アダプターを使用すると、故障の原因となることがあります。

極性統一形プラグ

- AC アダプターは容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。
- AC アダプターを本棚や組み込み式キャビネットなどの狭い場所に設置しないでください。
- 火災や感電の危険を避けるために、AC アダプターを水のかかる場所や湿気のある場所では使用しないでください。また、AC アダプターの上に花瓶などの水の入ったものを置かないでください。

シガー電源コードで使う

付属のシガー電源コードを、スピーカー本体の DC IN 12V 端子にしっかり差し込んだあと、車のシガーライターソケットに接続します。詳しくは、裏面の「車で使う」をご覧ください。

“ウォークマン”を本機で充電するには

- 付属の AC アダプターをドックとコンセントにつなぎ、ドックに“ウォークマン”を接続してください。詳しくは、裏面の「家で使う」をご覧ください。
- 付属のシガーコードをスピーカー本体と車のシガーライターソケットにつなぎ、付属の“ウォークマン”接続ケーブルでスピーカー本体に“ウォークマン”を接続してください。その後、スピーカー本体の I/⏻ ボタンを押して、本機の電源を入れてください。詳しくは、裏面の「車で使う」をご覧ください。

充電が自動的に開始します。充電の状態は“ウォークマン”本体に表示されます。詳しくは、お使いの“ウォークマン”の取扱説明書をご覧ください。

本機に対応する“ウォークマン”

WM-PORT（22 ピン）搭載“ウォークマン”でご利用できます。
本機の対応機種について詳しくは、下記のホームページまたはカタログをご覧ください。

http://www.sony.jp/walkman/acc/

本機に付属のアタッチメントの対応機種については、下記の表をご覧ください。
下記以外の“ウォークマン”をお使いのお客さまは“ウォークマン”に付属しているアタッチメントをお使いください。

アタッチメント	シリーズ名	モデル名	
A タイプ（本機に付属）	A シリーズ	NW-A820 シリーズ	NW-A829/A828
	S シリーズ	NW-S740 シリーズ	NW-S746/S745/S744
		NW-S740K シリーズ	NW-S745K/S744K
		NW-S730FK シリーズ	NW-S738FK/S736FK
		NW-S730F シリーズ	NW-S739F/S738F/S736F
		NW-S640 シリーズ	NW-S645/S644
		NW-S640K シリーズ	NW-S645K/S644K
		NW-S630F シリーズ	NW-S639F/S638F/S636F
		NW-S630FK シリーズ	NW-S638FK/S636FK
B タイプ（本機に付属）	X シリーズ	NW-X1000 シリーズ	NW-X1060/X1050

ご注意

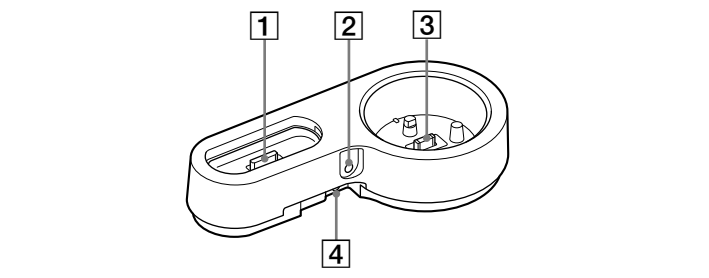
- 本機は、“ウォークマン”の音楽再生機能のみに対応しています。
- 対応以外の“ウォークマン”を本機に接続しないでください。本機で対応していない“ウォークマン”を使用した際の動作は保証しておりません。
- 対応している“ウォークマン”でも、本機においてすべての操作ができるわけではありません。
- 一部の地域では販売されていない“ウォークマン”もあります。
- “ ウォークマン”は電源を入れないと動作しません。操作する前に“ウォークマン”の電源を入れてください。
- “ウォークマン”の電池残量が非常に少ない場合は、しばらく充電してから操作してください。
- “ウォークマン”の接続および取りはずし時は、本機をしっかり押さえてください。
- “ウォークマン”を接続したまま本機を持ち運ばないでください。
- ソニーは本機に接続した“ウォークマン”に記録されたデータの破壊や損失について、責任を負いません。

各部の名前とはたらき

スピーカー本体

前面　背面

1. **リモコン受光部**
   リモコンからの信号を受けます。
2. **BLUETOOTH ボタン**
   Bluetooth 搭載“ウォークマン”と *Bluetooth* 接続するときや *Bluetooth* 接続を切断するとき、ペアリングするときなどに使います。
   スピーカー本体やドックに、“ウォークマン”や外部機器を接続している場合に、“ウォークマン”や外部機器からの入力に切り換えるときも、BLUETOOTH ボタンを使います。
   通信状態によって、ランプ（青色）が点灯または点滅します。ランプの表示について詳しくは、別冊の「*Bluetooth* 接続ガイド」の「BLUETOOTH ランプの表示について」をご覧ください。
3. **I/⏻（電源／スタンバイ）ボタン**
   本機の電源を入／切します。電源が入っているときはランプが点灯します。
4. **VOLUME（音量）–/+ ノブ**
   回して音量を調節します。
5. **ドック接続端子**
   室内でドックに接続します。
6. **ストラップ用フック**
   車内で、落下防止用のストラップを取り付けます。
7. **WALKMAN 端子**
   車内で“ウォークマン”を接続します。
8. **DC IN 12V 端子**
   車内でシガー電源コード（付属）を接続します。
9. **AUDIO IN 端子**
   車内で外部機器を接続します。

ドック

1. **WM-PORT 端子**
   室内で“ウォークマン”を接続します。
2. **AUDIO IN 端子**
   室内で外部機器を接続します。
3. **スピーカー本体接続端子**
   室内でスピーカー本体を接続します。
4. **DC IN 12V 端子**
   室内で AC アダプター（付属）を接続します。

リモコン

1. **BLUETOOTH ON/OFF ボタン**
   スピーカー本体やドックに、“ウォークマン”や外部機器を接続している場合に、“ウォークマン”や外部機器からの入力に切り換えるときに使います。
2. **◆/◆ ボタン *1（“ウォークマン”再生操作用）**
   - 音楽再生画面を表示中に押すと、前（または再生中）（⏮）／次（⏭）の曲を頭出しします。
   - 音楽再生画面を表示中に長押しすると、再生中の曲を早送り（⏩）／早戻し（⏪）します。
   - メニュー画面を表示中に押すと、カーソルが移動します。
3. **◆/◆ ボタン *1（“ウォークマン”再生操作用）**
   - 音楽再生画面を表示中に押すと、前／次のアルバムを頭出しします。
   - メニュー画面やリスト画面を表示中に押すと、カーソルが上下に移動します。
4. **BACK ボタン *1（“ウォークマン”再生操作用）**
   リスト画面の階層を上がったり、前の画面に戻ったりできます。
5. **VOLUME（音量）+/– ボタン *2**
   音量を調節します。
6. **I/⏻（電源／スタンバイ）ボタン**
   本機の電源を入／切します。
7. **►II（再生／一時停止）ボタン *1*2（“ウォークマン”再生操作用）**
   - 音楽再生画面を表示中に押すと、曲を再生（►）／一時停止（II）します。
   - メニュー画面やリスト画面を表示中に押すと、カーソルで選んでいる項目を決定します。
8. **HOME ボタン *1（“ウォークマン”再生操作用）**
   ホームメニューを表示します。
9. **OPTION ボタン *1（“ウォークマン”再生操作用）**
   オプションメニューを表示します。

*1 お使いの“ウォークマン”によっては、操作できない場合があります。
*2 VOLUME + ボタンと ►II ボタンには、凸点（突起）が付いています。操作の目印としてお使いください。

ご注意

- “ウォークマン”の音量を調節すると、本機の音量設定も変わります。
- 接続した機器によっては、音量を調節すると突然大きな音が出る場合があります。
- リモコンの ►II ボタンを押しても、“ウォークマン”の再生が始まらないことがあります。このような場合は、一度“ウォークマン”のいずれかの操作ボタンを押してから、リモコンで操作してください。

リモコンを使う前に

お買い上げ時には、リモコンに電池が入っています。
お使いになる前に、絶縁シートを引き抜いてください。

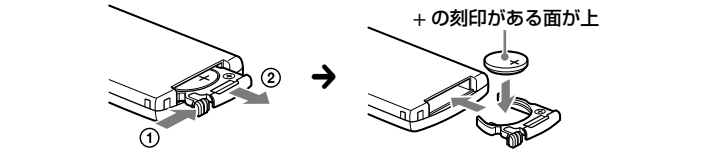
リモコンを使うときは

スピーカー本体のリモコン受光部に向けて操作してください。

ご注意

- スピーカー本体のリモコン受光部に、直射日光や照明器具の強い光が当たらないようにご注意ください。リモコン操作ができないことがあります。
- スピーカー本体の設置場所や向きによって、リモコンで操作できないことがあります。

リモコンの電池交換について

電池が消耗すると、リモコンで操作できる距離が短くなります。
新しいリチウムボタン電池 CR2025（別売）と交換してください。
リチウムボタン電池は、ふつうの使いかたをした場合約 1 年間もちます。

リチウムボタン電池についてのご注意

- 子供の手の届かないところに置いてください。万一電池を飲みこんだ場合は、直ちに医師と相談してください。
- 接触不良を防ぐため、使用する前に電池ケースの中と電池を乾いた布でよく拭いてください。
- + と – の向きを正しく入れてください。
- 金属製のピンセットなどで電池をつかまないでください。ショートするおそれがあります。

警告
電池の使いかたを誤ると、破裂のおそれがあります。
充電や分解をしないでください。また、捨てるときは燃えないゴミとして処理してください。
電池を交換するときは、必ず同じ種類のリチウムボタン電池 CR2025 を使用してください。

故障かな？と思ったら

本機が正しく動作しないときは、下記の項目をチェックしてください。
それでも正しく動作しないときは、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にお問い合わせください。

共通

症状	原因	処置
音が小さい、または音が出ない	ケーブルが抜けかかっている。	接続を確認する。
	音量が最小になっている。	音量を上げる。
	接続ケーブルが端子にしっかりと接続されていない。	一度取りはずして、接続し直す。
	“ウォークマン”がドックにしっかりと接続されていない。	
	“ウォークマン”で音楽が再生されていない。	再生を開始する。
	入力が接続機器に切り替わっていない。	スピーカー本体の BLUETOOTH ボタンまたはリモコンの BLUETOOTH ON/OFF ボタンを押して、入力を切り換える。
	外部機器の音量が小さい。	外部機器の音量を上げる。
リモコンで本機、または“ウォークマン”を操作できない	スピーカー本体から離れすぎている。	リモコン受光部に近づけて操作する。
	リモコン受光部の前に障がい物が置いてある。	リモコン受光部の前から障がい物を取り除く。
	“ウォークマン”がしっかり接続されていない。	一度取りはずして、接続し直す。
	電池が消耗している。	新しい電池と交換する。
	リモコン受光部に強い光（直射日光や高周波点灯の蛍光灯など）が当たっている。	リモコン受光部に光が当たらないようにする。
	入力が“ウォークマン”になっていない。	スピーカー本体の BLUETOOTH ボタンまたはリモコンの BLUETOOTH ON/OFF ボタンを押して、入力を“ウォークマン”に切り換える。
ブーンという音がでる、またはノイズが出る	テレビなど近くに音がでる機器を置いている。	音を発しているものから、本機を離す。
		電源を別のコンセントに接続し直す。
音がひずむ	音量が大きい。	音量を下げる。
	接続機器のバスブースト機能やイコライザ機能が有効になっている。	機能を解除する。“ウォークマン”のイコライザ機能の場合は、「オフ」または「フラット」に設定する。
	外部機器の音量が大きい。	外部機器の音量を下げる。
リモコンに電池が入らない（きつい）	電池を逆に挿入しようとしている。	極性（+/–）を確認して正しく入れる。
I/⏻ ボタンのランプがちらつく	音量を上げたときやリモコンを受信したときに I/⏻（電源／スタンバイ）ボタンのランプがちらつくことがありますが、故障ではありません。	
ラジオが受信できない	ラジオ付“ウォークマン”や AUDIO IN にラジオを接続した場合、ラジオ放送が受信できない、または感度が大幅に低下する場合があります。	

Bluetooth 部

症状	原因	処置
音が出ない	本機と *Bluetooth* 搭載“ウォークマン”の距離が離れすぎていないか、無線 LAN や他の 2.4 GHz 無線機器や電子レンジなどの影響を受けていないか確認する。	
	本機と *Bluetooth* 搭載“ウォークマン”を正しく *Bluetooth* 接続しているか確認する。	
	本機と *Bluetooth* 搭載“ウォークマン”を再度ペアリングする。	
音が途切れたり、通信距離が短い	無線 LAN や他の *Bluetooth* 機器、電子レンジを使用している場所など、電磁波を発生する機器がある場合は、その機器から離れてご使用ください。	
	本機と *Bluetooth* 搭載“ウォークマン”との間に障害物がある場合は、障害物を避けるか取り除いてください。	
	本機と *Bluetooth* 搭載“ウォークマン”をできるだけ近付ける。	
	本機の位置を変える。	
	接続相手の *Bluetooth* 搭載“ウォークマン”の位置を変える。	
ペアリングできない	本機と *Bluetooth* 搭載“ウォークマン”をなるべく近付けてからペアリングを行う。	
映像より音が遅れる	ワンセグや動画を見ている場合、音が映像より遅れて聞こえる場合があります。	
Bluetooth 接続ができない	相手側の *Bluetooth* 搭載“ウォークマン”の電源が入っていて *Bluetooth* 機能が有効になっていることを確認する。	
	Bluetooth 接続が切断されている。もう一度 *Bluetooth* 接続を開始する。	

警告表示

誤った接続や使いかたをすると、I/⏻ ボタンのランプが点滅して本機が動作しなくなります。
スピーカー本体の端子は車内専用、ドックは室内専用です。スピーカー本体をドックに接続した状態で、スピーカー本体にシガー電源コードや接続ケーブルなどを接続しないでください。
I/⏻ ボタンのランプが点滅したときは、下記に従って対応してください。

I/⏻ボタンのランプ	原因	処置
2 回点滅を繰り返す	**スピーカー本体をドックに接続して、ドックの DC IN 12V 端子に AC アダプターを接続している場合：**	
	スピーカー本体の WALKMAN 端子に、“ウォークマン”接続ケーブルで“ウォークマン”を接続している。	“ウォークマン”接続ケーブルを WALKMAN 端子から抜く。
	スピーカー本体をドックに接続して、スピーカー本体の DC IN 12V 端子にシガー電源コードを接続している場合：	
	ドックに“ウォークマン”を接続している。	“ウォークマン”をドックから取りはずす。
3 回点滅を繰り返す	ドックとスピーカー本体の DC IN 12V 端子に、シガー電源コードと AC アダプターの両方を接続している。	シガー電源コードと AC アダプターを抜いて、いずれかを接続し直す。
	本機に、対応電圧（12 V）より高い電圧が加わっている。	必ず付属の AC アダプター、またはシガー電源コード使う。
		DC 12 V 以外の電源電圧で本機を使用しない。
	本機内部の温度が上昇している。	本機の使用温度範囲内（5 ℃～ 45 ℃）で使う。
		スピーカー本体背面の通風孔をふさいでいないか確認する。

主な仕様

スピーカー部

実効出力（14.4 V） 16 W（全高調波歪 10 %、1 kHz、インピーダンス 4 Ω）（JEITA*1）
入力 **本体：**“ウォークマン”接続端子、ステレオミニジャック
ドック：WM-PORT（22 ピン）、ステレオミニジャック
使用スピーカー **ウーファー：**直径 56 mm
ツィーター：直径 20 mm

Bluetooth 部

通信方式 *Bluetooth* 標準規格 Ver. 2.1+EDR*2
出力 *Bluetooth* 標準規格 Power Class 2
最大通信距離 見通し距離約 10 m*3
使用周波数帯域 2.4 GHz 帯（2.4000 GHz ～ 2.4835 GHz）
変調方式 FHSS
対応 *Bluetooth* プロファイル *4
A2DP（Advanced Audio Distribution Profile）、AVRCP 1.3（Audio Video Remote Control Profile）
対応コーデック *5 SBC*6
対応コンテンツ保護 SCMS-T 方式
伝送帯域（A2DP） 20 Hz ～ 20,000 Hz（44.1 kHz サンプリング時）

電源部・その他

使用温度範囲 5 ℃～ 45 ℃
電源 **本体：**DC 12 V カーバッテリー（マイナスアース）
ドック：DC 12 V
電源電圧 **本体：**DC 10.5 V ～ 16 V（シガー電源コード使用時）
ドック：AC 100 V ～ 240 V（AC アダプター使用時）
最大外形寸法 約 85 × 216 mm（直径×高さ、突起部含まず）
質量 **本体：**約 540 g
ドック：約 120 g（アタッチメント含まず）

付属品

ドック（1）
AC アダプター（1）
シガー電源コード（1）
リモコン（1）
ボタン電池（1）（リモコンに装着済み、お試し用）
“ウォークマン”接続ケーブル（1）
“ウォークマン”用アタッチメント（2）
フィッティングクッション（1）
ストラップ（1）
取り付け金具（1）
ネジ（2）
取扱説明書（本書）（1）
安全のために（1）
Bluetooth 接続ガイド（1）
本機の使用上の注意事項（1）
保証書（1）
ソニーご相談窓口のご案内（1）

*1 JEITA は「電子情報技術産業協会」の略称です。
*2 Enhanced Data Rate の略
*3 通信距離は目安です。周囲環境により通信距離が変わる場合があります。
*4 *Bluetooth* プロファイルとは、*Bluetooth* 機器の特性ごとに機能を標準化したものです。
*5 音声圧縮変換方式のこと
*6 Subband Codec の略

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より 1 年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではパーソナルドックシステムの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後 6 年間保有しています。

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。 **http://www.sony.co.jp/support**

使い方相談窓口
フリーダイヤル‥‥‥‥‥‥‥‥ 0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話‥ 0466-31-2511
修理相談窓口
フリーダイヤル‥‥‥‥‥‥‥‥ 0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話‥ 0466-31-2531
※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。
左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「309」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。
FAX（共通）0120-333-389
ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

製品カスタマー登録のおすすめ
製品をご購入いただいたお客様のサポートの充実を図るため、カスタマー登録をおすすめしております。
詳しくはウェブ上の案内をご覧ください。

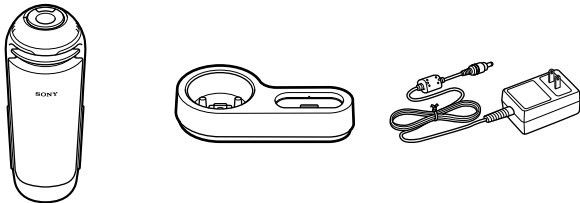
http://www.sony.co.jp/avp-regi/

商標

- “サウンドマグ”、“SOUND MUG”、SOUND MUG™ は、ソニー株式会社の商標です。
- “ウォークマン”、“WALKMAN”、WALKMAN® は、ソニー株式会社の登録商標です。
- その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中には™、® マークは明記していません。

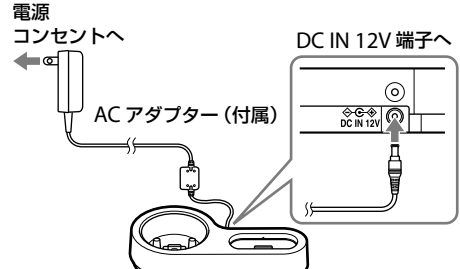
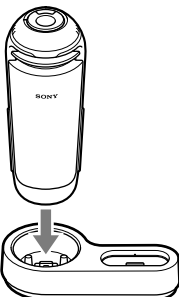
準備する

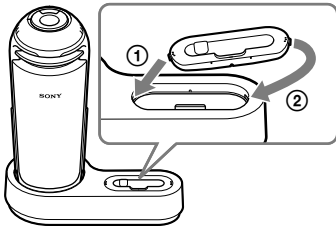
室内で"ウォークマン"の音楽を聞くために必要なものを準備します。

- スピーカー本体
- ドック
- AC アダプター

- リモコン
- "ウォークマン"用アタッチメント（別売の"ウォークマン"または本機に付属）*
- "ウォークマン"（別売）

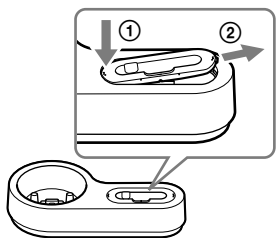
* 対応するアタッチメントについて詳しくは、表面の「本機に対応する"ウォークマン"」をご覧ください。

接続する

1 付属の AC アダプターをドックと電源に接続する。

2 スピーカー本体をドックに接続する。

ご注意
- スピーカー本体を、ドックにまっすぐ最後まで押し込んでください。左右に傾けると、電源が入らなかったり、音が出ない場合があります。
- 車で使用した後などは、スピーカー本体底面の端子にゴミなどが付着していないか確認してから、ドックに接続してください。また、端子は定期的に清掃してください。

3 "ウォークマン"用アタッチメント * をドックに取り付ける。
アタッチメントのツメを WM-PORT 端子左側の穴にはめ込んでから、反対側を指で押し込みます。

* お使いの"ウォークマン"または本機に付属のアタッチメントをご使用ください。対応アタッチメントについて詳しくは、表面の「本機に対応する"ウォークマン"」をご覧ください。

"ウォークマン"用アタッチメントを取りはずすときは

下図のように ooo マーク部分を上から強く押してから取りはずします。

AC アダプターについて

- AC アダプターを抜き差しする前に、本機の電源をお切りください。電源を入れたまま抜き差しすると、誤動作の原因となることがあります。
- 必ず付属の AC アダプター（極性統一形プラグ・JEITA 規格）をご使用ください。付属以外の AC アダプターを使用すると、故障の原因となることがあります。

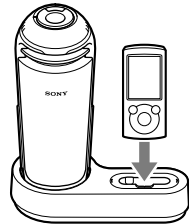
- AC アダプターは容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。
- AC アダプターを本棚や組み込み式キャビネットなどの狭い場所に設置しないでください。
- 火災や感電の危険を避けるために、AC アダプターを水のかかる場所や湿気のある場所では使用しないでください。また、AC アダプターの上に花瓶などの水の入ったものを置かないでください。

音楽を聞く

Bluetooth 接続で音楽をお聞きになるときは、別冊の「*Bluetooth* 接続ガイド」をご覧ください。

1 I/⏻ ボタンを押して、本機の電源を入れる。
I/⏻ ボタンのランプが点灯します。

2 I/⏻ ボタンのランプが 3 回点滅するまで VOLUME ノブを一方向に回して、本機の音量を最小にする。
リモコンでは、VOLUME– ボタンを押します。

3 "ウォークマン"をドックに接続する。
WM-PORT 端子の角度に沿って差し込んでください。

"ウォークマン"の充電が始まります。
充電の状態は"ウォークマン"に表示されます。
詳しくは、お使いの"ウォークマン"に付属の取扱説明書をご覧ください。

4 *Bluetooth* 機能を有効にしている（BLUETOOTH ランプ（青）が点灯または点滅）ときは、スピーカー本体の BLUETOOTH ボタンまたはリモコンの BLUETOOTH ON/OFF ボタンを押して、"ウォークマン"に入力を切り換える。

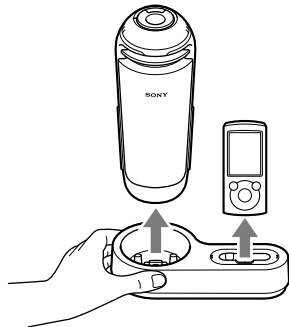
5 リモコンまたは"ウォークマン"を操作して、再生を開始する。
ドックに接続した状態で"ウォークマン"を操作するときは、"ウォークマン"を手でしっかりと支えてください。

6 VOLUME − /+ ノブを回して、音量を調節する。
リモコンでは、VOLUME+/– ボタンを押します。

ご注意
- お使いの"ウォークマン"によっては、"ウォークマン"の起動時にスピーカーからノイズが出ることがありますが、故障ではありません。
- *Bluetooth* 内蔵"ウォークマン"は *Bluetooth* 設定をオフにしてください。
- お使いの"ウォークマン"によっては、ダイナミックノーマライザ、イコライザ、VPT、DSEE、スピーカー出力最適化などがオン、または調整されている場合がありますので、オフにしてください。
- "ウォークマン"接続中は、"ウォークマン"のヘッドホンからは音は出ません。
- "ウォークマン"がワンセグを受信／録画しているときは、受信感度が大きく低下する場合があるため、本機を使用できません。

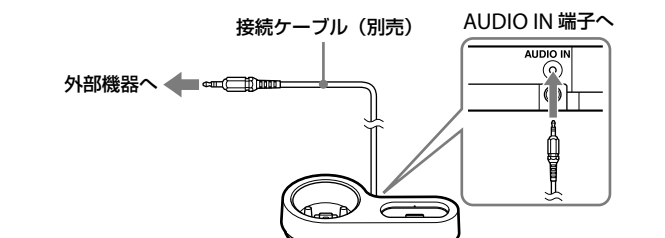
ヒント
スピーカー本体を接続していない状態で、ドックに"ウォークマン"を接続している場合も、ドックを電源に接続していれば"ウォークマン"を充電できます。

スピーカー本体や"ウォークマン"を取りはずすときは

ドックを手で押さえながら取りはずします。

ご注意
"ウォークマン"を取りはずすときは、WM-PORT 端子の角度に沿って抜いてください。

その他の機器の音楽を聞く

対応"ウォークマン"以外の外部機器も、本機に接続して音楽を聞けます。
接続ケーブル（別売）を、ドックの AUDIO IN 端子と外部機器に接続します。

ご注意
- 突然大きな音が出て耳をいためないように、本機の音量を下げてから接続してください。
- 接続ケーブル（別売）の形状によっては、本機の AUDIO IN 端子に接続できない場合があります。このような場合は、無理に差し込まないでください。本機の故障の原因となることがあります。

1 I/⏻ ボタンを押して、本機の電源を入れる。
I/⏻ ボタンのランプが点灯します。

2 I/⏻ ボタンのランプが 3 回点滅するまで VOLUME ノブを一方向に回して、本機の音量を最小にする。

3 *Bluetooth* 機能を有効にしている（BLUETOOTH ランプ（青）が点灯または点滅）ときは、スピーカー本体の BLUETOOTH ボタンまたはリモコンの BLUETOOTH ON/OFF ボタンを押して、外部機器に入力を切り換える。

4 外部機器を操作して、再生を開始する。

5 音量を調節する。
外部機器を適切な音量にし、本機の VOLUME − /+ ノブを回して調節します。

再生を開始しても音が出ないときは

上記の手順で再生を開始した後、音量を調節しても音が出ないときは、外部機器に入力が切り替わっていない可能性があります。このような場合は、再度スピーカー本体の BLUETOOTH ボタンまたはリモコンの BLUETOOTH ON/OFF ボタンを押してください。

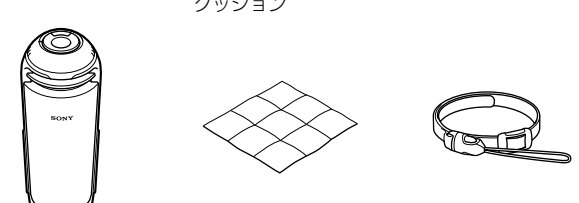
ご注意
- ラジオまたはワンセグチューナー内蔵機器を接続した場合、放送が受信できない、または感度が大きく低下することがあります。
- 使用しないときは、接続ケーブル（別売）をドックから抜いてください。差したままにしていると、ノイズが発生する原因となることがあります。

ヒント
リモコンでは、I/⏻ ボタンと VOLUME+/– ボタン、BLUETOOTH ON/OFF ボタンを使って操作できます。

車で使う

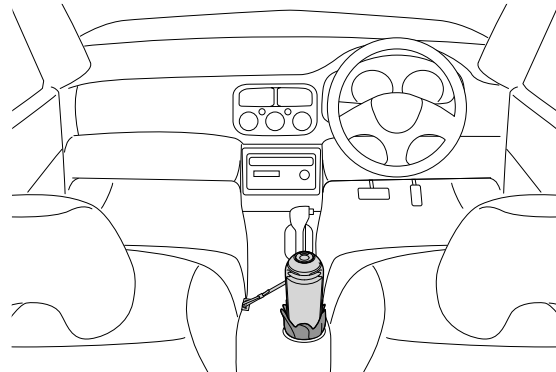
準備する

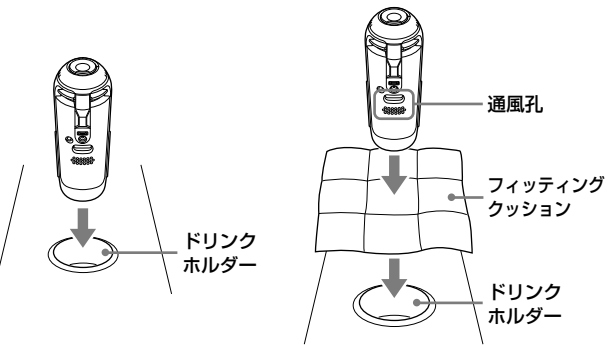
車内で"ウォークマン"の音楽を聞くために必要なものを準備します。

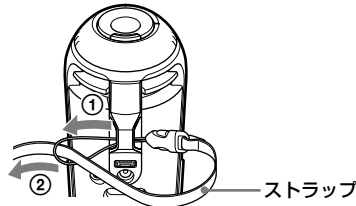
- スピーカー本体
- フィッティングクッション
- ストラップ

- 取り付け金具
- ネジ
- シガー電源コード

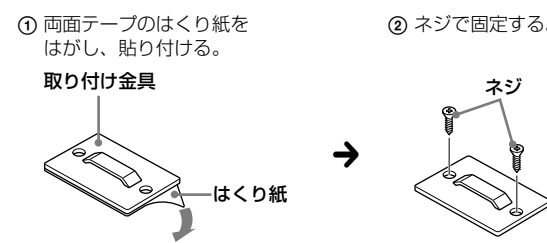
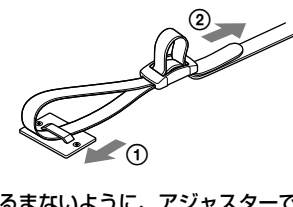
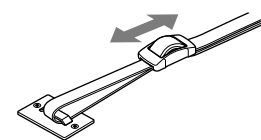
- "ウォークマン"接続ケーブル
- "ウォークマン"（別売）

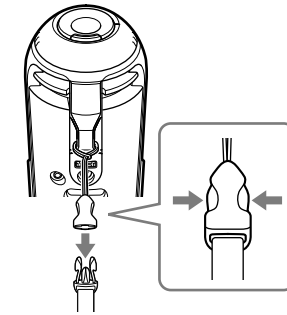
設置する

本機を車で使うときは、スピーカー本体を車の純正ドリンクホルダーに設置します。前方の視界や運転の妨げになるような場所を避け、確実に設置してください。

万一、走行中に本機が落下すると、事故やけがの原因となることがあります。本機の落下を防ぐために、下記の手順に従って必ず付属のストラップを取り付けてください。

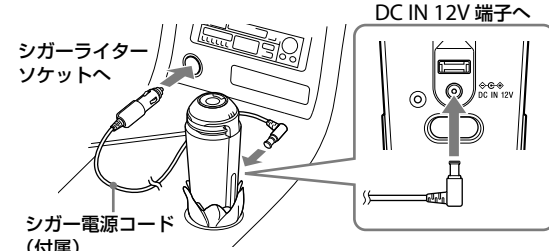
1 ドリンクホルダーにスピーカー本体を設置する。
- ドリンクホルダーとスピーカー本体のサイズが合っている場合
- ドリンクホルダーとスピーカー本体の隙間が大きい場合

ご注意
- 設置前に、ドリンクホルダーが濡れていないか確認してください。スピーカー本体底面の端子が濡れると、故障の原因となることがあります。
- スピーカー本体の通風孔を、フィッティングクッションでふさがないようにご注意ください。
- サイズの小さいドリンクホルダーに、フィッティングクッションを無理に押し込まないでください。破損の原因となることがあります。

2 スピーカー本体のストラップ用フックに、ストラップを取り付ける。

3 取り付け金具の取り付け位置を決める。
ストラップを取り付けたとき安全に運転できるように、次のような場所を選んでください。
- 助手席側
- 万一スピーカー本体が落下した場合、ブレーキペダルの下に挟まらない場所
- ストラップがシフトレバーなどの操作を妨げない場所

4 取り付け金具を固定する。
固定する前に、取り付け面の汚れを拭きとってください。
① 両面テープのはくり紙をはがし、貼り付ける。
② ネジで固定する。

5 ストラップを取り付け金具に取り付ける。

6 ストラップがたるまないように、アジャスターで長さを調節する。

車からスピーカー本体を持ち出すときは

ストラップ先端部から取りはずします。

ご注意
本機を車内に長時間放置しないでください。使用後は直射日光の当たらない場所に保管してください。本機を高温の車内に放置すると、故障の原因となることがあります。

接続する

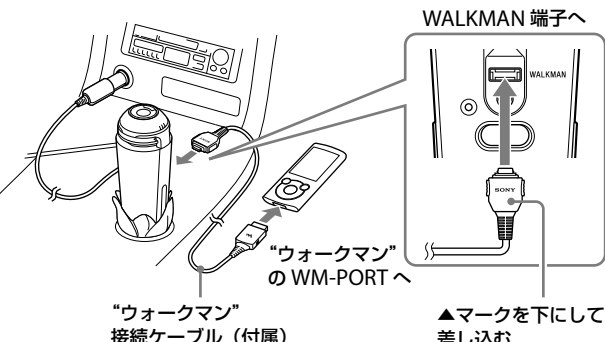
付属のシガー電源コードを、スピーカー本体とシガーライターソケットに接続します。

ご注意
使用後は、必ずシガー電源コードをシガーライターソケットから抜いてください。

音楽を聞く

Bluetooth 接続で音楽をお聞きになるときは、別冊の「*Bluetooth* 接続ガイド」をご覧ください。

1 I/⏻ ボタンを押して、本機の電源を入れる。
I/⏻ ボタンのランプが点灯します。

2 I/⏻ ボタンのランプが 3 回点滅するまで VOLUME − /+ ノブを一方向に回して、本機の音量を最小にする。

3 付属の"ウォークマン"接続ケーブルを、スピーカー本体と"ウォークマン"に接続する。

"ウォークマン"の充電が始まります。
充電の状態は"ウォークマン"に表示されます。
詳しくは、お使いの"ウォークマン"に付属の取扱説明書をご覧ください。

4 *Bluetooth* 機能を有効にしている（BLUETOOTH ランプ（青）が点灯または点滅）ときは、スピーカー本体の BLUETOOTH ボタンを押して、"ウォークマン"に入力を切り換える。

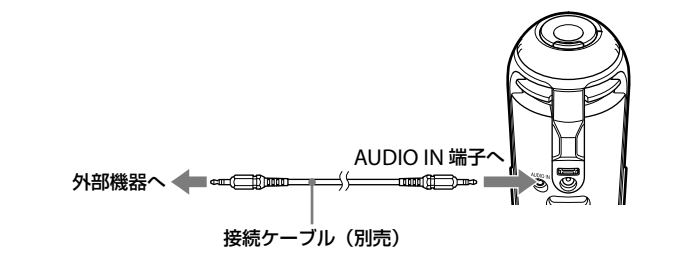
5 "ウォークマン"を操作して、再生を開始する。

6 VOLUME − /+ ノブを回して、音量を調節する。

ご注意
- お使いの"ウォークマン"によっては、"ウォークマン"の起動時にスピーカーからノイズが出ることがありますが、故障ではありません。
- *Bluetooth* 内蔵"ウォークマン"は *Bluetooth* 設定をオフにしてください。
- お使いの"ウォークマン"によっては、ダイナミックノーマライザ、イコライザ、VPT、DSEE、スピーカー出力最適化などがオン、または調整されている場合がありますので、オフにしてください。
- "ウォークマン"接続中は、"ウォークマン"のヘッドホンからは音は出ません。
- "ウォークマン"がワンセグを受信／録画しているときは、受信感度が大きく低下する場合があるため、本機を使用できません。
- エンジン始動時など、本機に正しく電源が供給されない場合、スピーカー本体の電源が切れ、"ウォークマン"の再生が止まることがあります。このような場合は、スピーカー本体の電源を入れ直し、"ウォークマン"を操作して再生を開始してください。
- シガー電源コードを抜くときは、コードを引っ張らずに、必ずプラグ部を持ってシガーライターソケットから抜いてください。

その他の機器の音楽を聞く

対応"ウォークマン"以外の外部機器も、本機に接続して音楽を聞けます。
接続ケーブル（別売）を、スピーカー本体の AUDIO IN 端子と外部機器に接続します。

ご注意
- 突然大きな音が出て耳をいためないように、本機の音量を下げてから接続してください。
- 接続ケーブル（別売）の形状によっては、本機の AUDIO IN 端子に接続できない場合があります。このような場合は、無理に差し込まないでください。本機の故障の原因となることがあります。

1 I/⏻ ボタンを押して、本機の電源を入れる。
I/⏻ ボタンのランプが点灯します。

2 I/⏻ ボタンのランプが 3 回点滅するまで VOLUME ノブを一方向に回して、本機の音量を最小にする。

3 *Bluetooth* 機能を有効にしている（BLUETOOTH ランプ（青）が点灯または点滅）ときは、スピーカー本体の BLUETOOTH ボタンを押して、外部機器に入力を切り換える。

4 外部機器を操作して、再生を開始する。

5 音量を調節する。
外部機器を適切な音量にし、本機の VOLUME − /+ ノブを回して調節します。

再生を開始しても音が出ないときは

上記の手順で再生を開始した後、音量を調節しても音が出ないときは、外部機器に入力が切り替わっていない可能性があります。このような場合は、再度スピーカー本体の BLUETOOTH ボタンを押してください。

ご注意
- ラジオまたはワンセグチューナー内蔵機器を接続した場合、放送が受信できない、または感度が大きく低下することがあります。
- 使用しないときは、接続ケーブル（別売）をスピーカー本体から抜いてください。差したままにしていると、ノイズが発生する原因となることがあります。